

2020年4月新着情報



海外での興味深い取り組み・ニュース

- **【コロナ関連】国連:「容認できない」ーコロナ・パンデミックへの高いリスクにさらされる高齢者への保護策改善を国連専門家が呼びかけ(2020年3月27日)**
 - <https://www.un.org/development/desa/ageing/news/2020/03/covid-19/>
 - Rosa Kornfeld-Matte 氏(高齢者の人権享受に関する国連独立専門家)は、コロナ・パンデミックで高齢者の保護策を改善する任務が社会にある、と述べた。同氏は、ケアホームなど介護施設における多数の高齢者死亡報告のほか、高齢者のケアニーズやリスクの高い環境、持病、社会的排除、貧困などの問題も挙げた。Social distancing(社会的距離戦略)によって、たとえば施設への訪問が断られるなどの社会的排除がより深刻化しており、創造的で安全な方法で社会的つながりを増やせる取り組み(例:オンライン使用など)の必要性を訴えた。高齢者はすでに「エイジズム」という差別に直面しているため、特有の人権保護が求められ、人工呼吸器など医療へのアクセスを含む包括的な人権アプローチが必要である、と強調した。また重要な在宅支援サービスを、高齢者もケア提供者もリスクにさらさない形で確実に継続するよう訴えた。
- **国連:高齢者の人権享受に関する新たな独立専門家を国連人権理事会が任命(2020年3月21日)**
 - <http://ageingcommitteegeneva.org/claudia-mahler-new-independent-expert-on-the-enjoyment-of-all-human-rights-by-older-people/>
 - 2020年3月13日に行われた第43回会議で国連人権理事会は、高齢者の人権享受に関する新たな独立専門家として、ドイツ人権研究所のClaudia Mahler氏を任命した。今年5月に就任予定。
- **【コロナ関連】複数国:新型コロナウイルスへの対応として、高齢者や医療介護職などヘスパーやドラッグストアが特別枠を設定**
 - <https://www.euronews.com/2020/03/20/coronavirus-hoarding-supermarkets-reserve-shopping-hours-for-the-elderly> (複数国)
 - <https://www.chichester.co.uk/business/coronavirus-when-your-local-sussex-supermarket-opens-nhs-and-care-staff-elderly-and-vulnerable-2516787> (英国)
 - <https://www.lep.co.uk/lifestyle/shopping/these-are-supermarket-opening-times-elderly-shoppers-when-sainsburys-tesco-morrisons-and-others-open-over-70s-during-coronavirus-lockdown-2502462> (英国)
 - <https://www.voanews.com/science-health/coronavirus-outbreak/belgian-supermarket-chain-moves-protect-older-people> (ベルギー)

- <https://www.usatoday.com/story/money/2020/03/17/coronavirus-shopping-stores-introduce-time-for-vulnerable-elderly-pregnant/5074064002/> (米国)
- <https://www.aarp.org/home-family/your-home/info-2020/coronavirus-supermarkets.html> (米国 AARP 情報)
- <https://www.cota.org.au/information/covid19/#opening-hours> (オーストラリア)
- 多くの国々では、コロナ・パンデミックが広がる中で消費者の買い占めが問題となっている。その対応策としていくつかの国では、高齢者や医療関連職が確実に買い物をでき、また感染を予防できるよう、スーパーなどが専用の時間帯を設けた。以下にその例を挙げる。
 - ◇ 英国: 大半のスーパーマーケットチェーンで、何らかの対応を開始。たとえば Waitrose では開店後 1 時間を、「高齢者・弱者・その人たちを世話する人」優先の時間としたほか、Condis は 3 月 20 日、午前 9-10 時を 65 歳以上の人専用とする旨を発表した。また Sainsbury は、オンラインでの配達でも高齢者や障害者などを優先している。Tesco では、配達の際に「Self-isolating (隔離)」オプションというものがあり、これを選択すると、ドライバーは購入者宅の入り口ドアに商品を置いていき、職員と購入者が接触しない形でのデリバリーとなる。
 - ◇ フランス: パリのカルフルでは、警官、消防職員および医療職員向けに、午前 8 時から 8 時 30 分まで開店している。
 - ◇ ベルギー: ベルギーのスーパーマーケットチェーン Delhaize でも、全国 700 か所以上で開店後 1 時間を 65 歳以上専用にした。ただし感染予防のため一度に店内へ入れるのが 150 人に制限されたため、専用時間を設けてもやはり入店を待つ高齢買い物客の列ができていた。
 - ◇ 米国: 米国でも多くのチェーンが同様の取り組みを行っている。たとえばコストコでは 3 月 24 日から週 2 日、シニアアワーを始めており、60 歳以上の会員のみ火曜と木曜の午前 8-9 時に買い物ができる。ドラッグストアの Walgreens も火曜日の 8-9 時にシニアアワーを設け、これは高齢者に加えて介護者や直近家族も利用できる。しかしこれらの対策の効果は一貫していない。比較的小規模の店舗では効果的だが、大規模な店舗では、多数の買い物客が集まることで社会的距離戦略が困難である。高齢者団体の AARP では、このようなシニア対策を取っているスーパーおよび各社の対応内容をホームページにまとめている(上記リンク参照)。
 - ◇ オーストラリア: オーストラリアでも同様の動きが見られる。たとえば大手 2 社 (Woolworths と Coles) は、通常の営業時間を 1 時間早めて高齢者や障害者のみに対応する。そこでは年金受給者カード、高齢者保健カード、または州で発行されたシニアカードの提示が求められる。両社はまた火曜と木曜の朝、緊急対応職員や医療職専用に営業する。
 - ◇ 南アフリカ: スーパーマーケットチェーンの Pick n Pay が、毎週水曜日に通常開店時間から 1 時間早め、その時間を 65 歳以上の買い物客向けにリザーブすると述べた。

● **【コロナ関連】複数国: コロナでの高齢者対応を WHO に呼びかけ**

- <https://globalageing.org/who-must-fill-glaring-covid-19-response-gap-address-older-people/>
- <https://www.bmj.com/content/368/bmj.m1141/r-5> (公開状全文)

- 新型コロナウイルスが高齢者を含む最も弱い人々に被害をもたらしている、と世界中で報道されている一方、WHO はこれまで高齢者を守るために十分な計画を出していない。このため、世界中の研究者や前 WHO 職員、世界各国の NGO が共同で WHO に公開状を提出し、このパンデミックで高齢者のニーズを優先するよう求めた。この公開状では、具体的に以下の点などで対応がなされていないと指摘している。
 - ◇ 高齢者(虚弱や認知障害のある人を含む)への対応に関する医療職員(特にプライマリケア)向けガイダンス
 - ◇ 高齢の医療職員(退職して復帰した人を含む)向けガイダンス
 - ◇ 高齢者やその家族が感染リスクを管理し、症状に対応し、関連問題(鬱など)を軽減できるようなガイダンス

- **欧州: 欧州地域の高齢者人口**

- <https://ec.europa.eu/eurostat/web/products-eurostat-news/-/DDN-20200402-1?inheritRedirect=true&redirect=%2Feurostat%2Fnews%2Fwhats-new>
- 2019 年現在、EU では 65 歳以上の人が全体の 20.3%を占めていた。これは前年より 0.3 ポイント、10 年前より 2.9 ポイント高い数値である。EU 加盟国で最も高齢化率が高かったのはイタリア(22.8%)であり、ギリシャ(22.0%)、ポルトガル(21.8%)、フィンランド(21.8%)、ドイツ(21.5%)が続いた。最も低かったのはアイルランド(14.1%)で、その次はルクセンブルグ(14.4%)だった。

- **【コロナ関連】英国・オーストラリア: 政府が WhatsApp での新型コロナウイルス情報サービスを開始(英国: 2020 年 3 月 25 日、オーストラリア: 同 4 月 3 日)**

- <https://www.gov.uk/government/news/government-launches-coronavirus-information-service-on-whatsapp> (英国)
- <https://www.health.gov.au/resources/publications/coronavirus-covid-19-stay-informed-through-the-coronavirus-app-and-whatsapp> (オーストラリア)
- この無料サービスでは、新型コロナウイルスに関する公式で信頼できタイムリーな情報提供を目指しており、これはサービス提供者への負担をさらに減らすとみられる。このサービスは、間違った情報の拡散防止とともに、人々が自宅にとどまったり命を救ったりするのにも役立つ。英国の例を見ると、GOV.UK Coronavirus Information Service (英国政府コロナウイルス情報サービス)は、自動化されたチャットボットサービスであり、新型コロナウイルスに関するよくある質問について、これを使って政府から直接答えを得ることができる。情報内容はたとえば予防や症状、国内症例数の最新情報、自宅にとどまる際のアドバイス、旅行の際のアドバイス、間違った情報の訂正などである。また必要に応じて政府はこのサービスを使い、承認した全利用者向けにメッセージを送ることもできる。このサービスを利用するには、電話帳に 07860 064422 を登録し、WhatsApp で hi とメッセージを送れば始められる。

➤

- **【コロナ関連】英国: コロナ・パンデミックで孤立した人々への支援: 新たなテクノロジーのチャレンジ(2020 年 3 月 23 日)**

- <https://www.gov.uk/government/news/new-technology-challenge-to-support-people-who-are-isolating>

- <https://techforce19.uk/>
- コロナウィルス(COVID-19)の影響で助けを必要としている人々に対し、デジタルを活用して支援する取り組みへ、英国政府は合計 50 万ポンドを提供する。「Techforce19(テックフォース 19)」と題したこのプログラムでは、数週間にわたり自宅にい続けなければならない助けを必要としている人々を支援することを目指しており、そこにはメンタルヘルスや社会的ケアのニーズも含まれる。1 企業につき上限 25,000 ポンドで資金提供。プログラムでは、今後数週間以内に立ち上げ可能なデジタルソリューションを探しており、その内容例は以下の通り。
 - ◇ 遠隔での社会的ケア(有資格の介護者と要介護者とのマッチング等)
 - ◇ ボランティアセクターの最適化(採用ツールの開発、地域ボランティアの研修やコーディネーション等)
 - ◇ メンタルヘルスでの支援改善
 資金申し込みは 4 月 1 日に終了した。選考された企業は、テスト期間を経て更なる開発に取り組む。

● **クロアチア:全国認知症戦略の立ち上げを議会が全会一致で決定(2020 年 3 月 18 日)**

- <https://www.alzheimer-europe.org/News/Policy-watch/Wednesday-18-March-2020-Croatian-parliament-unanimously-decides-to-launch-National-Dementia-Strategy>
- クロアチアの議会は保健社会政策委員会において、アルツハイマー・クロアチア等が提案した以下 2 つの結論を全会一致で承認した。
 - ◇ 認知症の増加や認知症の人々のニーズを踏まえると、クロアチアでは WHO 勧告に沿って認知症と闘う全国戦略を策定する必要がある。
 - ◇ 全国認知症計画の策定に向けて、委員会を設立すべきである(構成員: 専門家、保健省および人口・家族・青年・社会政策省の代表、NGO 代表)。

● **米国: Alzheimer's Association(アルツハイマー協会)が認知向上に向けて有名アーティストの演奏をまとめた「Music Moments」を発表(2020 年 3 月 13 日)**

- <https://www.alz.org/news/2020/alzheimer-s-association-unveils-compilation-album>
- <https://www.alz.org/musicmoments/overview.asp> (演奏と動画)
- アルツハイマー協会は 3 月 13 日、認知症に対する意識向上を目指し、有名アーティストの演奏をまとめた「Music Moments」を発表した。これは上記のサイトから閲覧可能である。ステージなどの有名アーティストが、様々な演奏をここで初めて披露している他、アーティスト自身による認知症の身近な経験に関するコメントも載せられている。

● **【コロナ関連】米国: コロナ・パンデミックにおける在宅ケアサービスの重要性和課題**

- <https://www.usatoday.com/story/news/investigations/2020/03/26/coronavirus-strains-home-health-care-putting-vulnerable-risk/5083219002/>
- https://khn.org/news/are-vital-home-health-workers-now-a-safety-threat/?utm_campaign=KHN%3A%20First%20Edition&utm_source=hs_email&utm_medium=email&utm_content=85228532&hsenc=p2ANqtz-yxGB_0zAC6JCO7dPj4GQ4PSgekynAoW1MoeLGgS-ZCXBFIUX0yz75C6un-BC.8V9QOksaC2ekmHqIEjAwNtfZr74Ug&hsmi=85228532

- <https://www.bloomberg.com/news/articles/2020-03-24/swamped-ers-mean-opportunity-and-danger-for-home-care-industry?smd=premium>
- <https://www.post-gazette.com/news/corona2020/2020/03/22/pittsburgh-food-banks-coronavirus-meals-on-wheels-beaver-green-merc-estmoreland-washington-county/stories/202003170104>
- コロナ・パンデミックの中で、在宅ケアサービスの重要性和課題が浮かび上がっている。通常の在宅ケア利用者に加え、最近では病院がコロナ対応に追われる中で、在宅ケアに流れるケースも出てきており、在宅ケアの重要性が増していると言える。しかし在宅ケアサービス利用者の多くは高齢者や障害者で、特に感染リスクが高いとされているグループである。この人たちにとって、日常的なケアは非常に重要な役割を担っているが、ケア提供では人との距離を置く「社会的距離戦略」の実施が難しい。つまり、お互いが感染源となる可能性が否めないのである。感染への対策として、たとえば訪問前に電話連絡を行い、本人や家族に発熱やコロナの症状がないか確認したり、利用者の前で手洗いを行ったりしているが、それでも感染を恐れてサービスをキャンセルする人もいる。事業者として、感染対策を強化している所もあるが、事業者間で対応に差が見られる。また配食サービスについても、従来は食事の配達だけでなく利用者とのコミュニケーションが重要な役割であったが、感染予防の配慮から、対面での会話や食事の手渡しを中止し、利用者宅の入り口に食事を置いていく方式に変えている所もある。

● **【コロナ関連】米国:ロックダウンの中でもナーシングホームでの感染や死亡が急増(2020年4月2日)**

- https://apnews.com/78e495c299d67e60d45729352f2c0d44?utm_campaign=KHN%3A%20First%20Edition&utm_source=hs_email&utm_medium=email&utm_content=85641224&hsenc=p2ANqtz-9PUwfn2dVvQPYPVbHI79d27pnQ61q9bM7GZZ0IS8hhvj0hyGQUq6aQuWfwo8JwK8GuWIoIAh4JGniyJmdiYUWmsd9Sw&hsmi=85641224
- 全国のナーシングホームは、新型コロナウイルス感染予防のため何週間にもわたってロックダウン状態となっている。しかし訪問の禁止や毎日の職員健康チェックにも関わらず感染の波は止まっておらず、これらの対策が遅すぎたか不十分な可能性がある。最近ではテネシー、オハイオ、ウェストバージニアおよびメリーランド州で感染が発生し、これまでに米国のナーシングホームでは少なくとも450人がコロナで死亡している。職員の健康チェックは検温または問診であり、キャリアーの発見が十分行われていない可能性がある。

● **【コロナ関連】カナダ:退職した医師や看護師がコロナ・パンデミックへの支援で復帰**

- <https://globalnews.ca/news/6689273/doctors-nurses-coming-out-of-retirement-to-help-new-brunswick-and-nova-scotias-covid-19-response/>
- カナダ東部のノヴァスコシアとニュー・ブランズウィックでは、コロナ・パンデミックへ対応するために、退職した医師や看護師が復帰している。[Nova Scotia College of Physicians and Surgeons](#) (※)(ノヴァスコシア医科大学)では、最近退職した医師が緊急ベースで業務に復帰できるよう迅速な手続きを行えるシステムを設けた。同校では、退職した医師から支援を申し出る連絡が相当数届いている。この2年半の間に退職した人たちは、現役並みのスキルがあるとみなされ、同州医療当局の監督下で医療に従事できると考えられる。同校では

それ以前に退職した人たちについても、支援に関われる他の方法を模索している。

(※)Nova Scotia College of Physicians and Surgeons のサイト

<https://cpsns.ns.ca/>

- **【コロナ関連】中国:コロナ・パンデミックの中での認知症ケア:中国での経験共有(2020年3月16日)**
 - <https://www.alz.co.uk/news/covid-19-sharing-experience-and-advice-from-adis-member-association-in-china>
 - コロナ・パンデミックが世界各国で広がる中、認知症ケアの継続は極めて重要である。Alzheimer's Disease International (ADI) では、パンデミック拡大が最初に見られた中国のメンバーから送られた30分の発表を共有している。この発表では、この前代未聞のパンデミックの中で、認知症特有の課題へ中国がどのように対応してきたかを紹介している。上記サイトから発表動画(英語)を閲覧可能。
- **オーストラリア:高齢者虐待に関する新たなウェブサイト「COMPASS」立ち上げ**
 - <https://nationalseniors.com.au/news/latest/new-elder-abuse-website>
 - <https://www.compass.info/> (COMPASS のHP)
 - COMPASS - Guiding Action on Elder Abuse(高齢者虐待に関する行動ガイド)ウェブサイトが立ち上がった。この目的は、高齢者虐待についてより明確で詳しい情報を提供することである。法務省が資金を提供し Elder Abuse Action Australia が立ち上げたこのサイトは、高齢オーストラリア人の虐待対応に向けた全国計画2019-2023に基づくオーストラリア政府の取り組みに沿っている。同サイトではたとえば、高齢者虐待の理解、予防、対応、支援などに関する情報が掲載されている。オーストラリア政府はまた州政府と連携して、秘密を守った形での無料電話サービス(1-800-353-374)も立ち上げた。



海外／国際機関で最近発表された法律・規則・提言など

- **【コロナ関連】英国:コロナ対策として政府が弱者へのケア強化へ 29億ポンド資金提供(2020年3月19日)**
 - <https://www.gov.uk/government/news/2-9-billion-funding-to-strengthen-care-for-the-vulnerable>
 - この資金は、前週に首相が発表した50億ポンドの新型コロナウイルス対策から出される。プログラムでは緊急での入院治療が不要な患者の退院を促し、コロナ・パンデミックへ対応するために、イングランドで少なくとも15,000床を用意することを目指している。29億のうち16億ポンドは地方自治体に支払われ、在宅での成人向け社会的ケアやホームレスなど最も弱い人々への支援に充てられる。残りの13億ポンドは、NHSの退院プロセス強化に充てられ、緊急での入院治療が不要な患者が安全かつ迅速に退院できるよう支援する。たとえば成人向け社会的ケアによるフォローアップの費用や、退院後も自宅やケア施設などで追加的な支援が必要な場合、この資金でカバーする。退院プロセスを強化することで、ベッドが

空くだけでなく、病院スタッフも新型コロナウイルスを含めた緊急ニーズへ更に集中できる。政府では引き続き NHS や地方自治体の状況をモニタリングし、資金提供の見直しを続ける予定である。

- **【コロナ関連】英国:コロナ対策として政府が地域薬局への 3 億ポンド拠出を発表(2020 年 4 月 2 日)**
 - <https://www.gov.uk/government/news/300-million-announced-for-community-pharmacies-to-support-them-during-coronavirus-outbreak>
 - コロナ・パンデミックの中でも、地域の薬局が薬の提供や医療のアドバイスなど重要な役割を継続できるよう、政府は地域薬局に 3 億ポンドを提供する。このうち 2 億ポンドは 4 月 1 日に支払われ、これは通常の月額支払いに上乘せられている。残りの 1 億ポンドは 5 月 1 日に割り当て予定。この資金に加えて保健省ではすでに、最も重要な業務を優先できるよう、薬局に義務付けられるいくつかのサービス提供義務を緩和しつつ満額を支払い続けていく。政府はまた、専門職としての登録を最近辞めた人も業務に復帰できる対応を取ることで、職員の対応能力強化を図っている。
- **米国: 米国高齢者法の延長が採択**
 - <https://www.mcknightsseniorliving.com/home/news/older-americans-act-reauthorization-signed-into-law/>
 - <https://www.alz.org/news/2020/the-supporting-older-americans-act-of-2020-signed>
 - 2020 年 3 月 25 日、トランプ大統領は米国高齢者法(Older Americans Act, OAA)の延長を承認した。OAA は 1965 年以来、様々なプログラム(例: 虐待防止、介護者支援、雇用、地域サービス、配食、移送など)を通じて高齢者を支援してきた。今回の延長では、資金増額のほか、若年性認知症への対応や高齢者虐待予防、社会的孤立への対応、多世代プログラム、エイジフレンドリー・コミュニティなどの強化が含まれる。
- **米国: National Nursing Home Initiative(全国ナーシングホーム戦略)を司法省が立ち上げ(2020 年 3 月 3 日)**
 - <https://www.justice.gov/opa/pr/department-justice-launches-national-nursing-home-initiative>
 - 司法省はこの度、全国ナーシングホーム戦略を立ち上げた、と司法長官が発表した。ここでは入居者へ劣悪なサービスを提供するナーシングホームを追跡するために、民事および刑事での取り組みをコーディネートおよび強化する。この取り組みの一環として同省ではすでに、9 州のナーシングホーム約 30 か所について調査を開始した。この取り組みは、同省の [Elder Justice Initiative](#)(※)がコーディネートしている、より広範な高齢者保護(虐待やネグレクトを含む)の全国的取り組みを反映している。
(※)Elder Justice Initiative のサイト
<https://www.justice.gov/elderjustice>
- **【コロナ関連】オーストラリア:コロナ対応として、メンタルヘルス、医療、DV、食料支援などに 11 億ドル拠出を首相が発表(2020 年 3 月 29 日)**

- <https://www.health.gov.au/news/11-billion-to-support-more-mental-health-medicare-and-domestic-violence-services>
- <https://www.pm.gov.au/media/11-billion-support-more-mental-health-medicare-and-domestic-violence-services-0>
- コロナ・パンデミックへの対応としてオーストラリア首相は、以下のように様々な医療や社会サービス向けに 11 億ドルのパッケージを発表した。状況に応じて、今後も追加措置が取られる可能性あり。
 - ◇ 医療: 6 億 6,900 万ドル(遠隔医療の拡大に向けて)
 - ◇ DV や性的暴力などへの対応: 1 億 5,000 万ドル(問題の増加が見られる)
 - ◇ メンタルヘルスとウェルビーイング: 7,400 万ドル
 - ◇ 食料支援などを行う慈善団体等: 2 億ドル



海外／国際機関で最近発表された／近日発表される報告書・ガイドブックなど

- **【コロナ関連】世界: Interim Briefing Note Addressing Mental Health and Psychosocial Aspects of COVID-19 Outbreak (新型コロナウイルス流行時のこころのケア: プリーフィング・ノート暫定版) (IASC 作成)**
 - <http://www.euro.who.int/en/health-topics/noncommunicable-diseases/mental-health/data-and-resources/mental-health-and-covid-19>
 - <https://interagencystandingcommittee.org/system/files/2020-03/IASC%20Interim%20Briefing%20Note%20on%20COVID-19%20Outbreak%20Readiness%20and%20Response%20Operations%20-%20MHPSS%20%28Japanese%29.pdf> (日本語版報告書)
 - コロナ・パンデミックが世界で急速に拡大する中、人々の不安も高まっており、特に高齢者などで注意が必要である。現時点で主に見られる心理的影響は、ストレスや不安の増加であるが、自宅での隔離生活やその結果起きる、日々の生活変化、孤立、鬱、アルコールや薬物の摂取、自傷、自殺なども今後増加が見込まれる。このような問題に対し、WHO ではパートナーと協働し、コロナ対応への新たな資料を作成した。そのうちの一つが上記にリンクを貼った日本語版の報告書であり、ここでは重要となるメンタルヘルスと心理社会的サポート (Mental Health and Psycho-social Support: MHPSS) についてまとめている。
- **欧州: 高齢期の社会的排除に立ち向かう新たなロードマップ**
 - <https://www.age-platform.eu/policy-work/news/new-roadmap-combating-social-exclusion-later-life>
 - http://rosenetcost.com/wp-content/uploads/2017/01/cost_rosenet_actionpolicy6_web.pdf (報告書全文)
 - このロードマップの目的は、高齢期における排除へ立ち向かうためにすべての政策立案者、研究者、市民社会団体、サービス提供者および実務者のコミットメントを最大化させ、また高齢化に関する政策立案のイノベーションを前進させることである。ロードマップでは、5 つの領域(経済、社会関係、サービス、地域や空間環境、市民参加や文化的側面)における高齢

者の排除へ対応するために、測定、研究および政策でのアクションという 3 本柱のアプローチを提案している。

- **欧州: Gender equality in ageing societies (高齢化社会におけるジェンダー平等) (UNECE Policy Brief on Ageing No. 23)**

- <http://www.unece.org/population/ageing/policybriefs.html>
- http://www.unece.org/fileadmin/DAM/pau/age/Policy_briefs/ECE_WG-1_34.pdf (報告書全文)
- 人口高齢化に直面する欧州諸国では、年金を受給し医療や介護サービスを必要とする高齢者の増加に対する準備を行っている。高齢化への社会的な適応策の一つは女性や高齢者の就業率向上であり、これは社会保障や社会的保護システムの持続可能性を確実にすることを旨とするものである。ケア、雇用、収入および年金で広く見られるジェンダー格差を縮小するために、家庭や地域における男女の有償無償の仕事に対し、規制枠組みや財政およびサービスなどが今こそ等しく支援すべきである。ジェンダーや年齢に配慮した改革によって、高齢社会におけるジェンダー不平等の様々な側面に対応しない限り、女性たちは人口高齢化の結果として過度に不利益を被るリスクにさらされる。女性たちは自らの健康・収入・預金の状況が悪化する中で、就労・家事・ケアといった二重三重の役割に直面し、これらが積み重なって、貧困や社会的孤立、また自らの高齢期にケアニーズが満たされない状況などのリスク増大につながりうるのである。

- **欧州 4 国: 統合された長期ケアサービスに関する国別事例研究報告**

- <http://www.euro.who.int/en/health-topics/Life-stages/healthy-ageing/publications>
- 2020 年 1 月 13 日付の海外ニュースで報告した「統合された長期ケアサービス提供に向けた国別アセスメントの枠組み」を基に、欧州 WHO では各国での長期ケアサービスを分析している。2020 年 4 月 3 日現在、デンマーク、ポルトガル、ルーマニア、ドイツの国別報告が出された。アセスメントの枠組みおよび各国の報告は、上記サイトよりそれぞれダウンロード可能。

- **英国: Dodderly but dear?: Examining age-related stereotypes (ヨボヨボだけど愛おしい? 年齢関連のステレオタイプ分析) (Centre for Ageing Better 報告書)**

- <https://www.ageing-better.org.uk/publications/dodderly-dear-examining-age-related-stereotypes>
- <https://www.ageing-better.org.uk/sites/default/files/2020-03/Dodderly-but-dear.pdf> (報告書全文)
- 英国では、3 人に 1 人が年齢による偏見やステレオタイプを経験したことがある、と述べている。エイジズムは、私たちが年齢についてどのように考え(ステレオタイプ)、どのように感じ(偏見)、また年齢に関してどのように行動するか(偏見)が組み合わされたものである。エイジズムは、私たちが「高齢」または「若者」ととらえる他者に対する考え方や感じ方だけでなく、自らの加齢プロセスに関する感じ方にも影響を及ぼしうる。これらの態度は多くの場合、年齢やエイジングに関して私たちが使う言葉に反映されたり、そのような言葉によって作られたりする。この報告書では文献レビューに基づき、高齢者やエイジングを貶める上で、言葉

やステレオタイプが担う役割や影響についてまとめている。

- **英国:アルツハイマー協会が運輸省と協力し、認知症に優しいバス交通の資料を発表**
 - <https://www.alzheimer-europe.org/News/Members-news/Thursday-19-March-2020-Alzheimer-s-Society-partnered-with-the-Department-for-Transport-s-campaign-launching-dementia-friendly-bus-transport-resources>
 - <https://www.alzheimers.org.uk/get-involved/dementia-friendly-communities/organisations/dementia-friendly-bus-services> (ここから資料(リーフレットとカード)ダウンロード可能)
 - 認知症の人は、記憶や思考、集中力や言語で課題に直面している。その結果、バスの利用など、当たり前と思われる日常的な活動が難しくなることがある。自分が地域の一員であると感じている認知症の人は半分に満たない(47%)が、バスで移動できれば、認知症の人たちの自立や生活の向上へ大いに役立つことができる。バス運転手たちは、認知症フレンドリーとなり、認知症の影響を受ける乗客や従業員を支援することで、大きな違いをもたらすことができるのである。上記の資料では、バス運転手が取れる行動について簡潔にまとめている。
- **【コロナ関連】アイルランド: Creating a Backup Plan: Covid-19 and Family Carers(新型コロナウイルスと家族介護者:バックアッププランの作成)**
 - <https://www.carealliance.ie/Covid19>
 - <https://familycarers.ie/emergency-care-plan/>
 - 既に多くの家族が、新型コロナウイルスの感染リスクが高い人たちへ多くの医療や介護を提供している。しかし、家族介護者自身が要介護者から離れなければならない事態や、介護者自身がウイルスに感染してもケアを継続しなければならない事態が発生する可能性がある。家族介護者が自宅でケアを提供できなくなった場合に備え、緊急/バックアップのプランを作成しておくことが非常に重要である。上記サイトでは、緊急プラン作成の参考となる情報を掲載しているほか、ワークブック(carealliance.ie)や緊急用連絡帳(familycarers.ie)などもダウンロード可能。
- **米国:2020 Alzheimer's Disease Facts and Figures(Alzheimer's Association 年次報告書)**
 - <https://www.alz.org/alzheimers-dementia/facts-figures>
 - <https://alz.org/media/Documents/alzheimers-facts-and-figures.pdf> (報告書全文)
 - 2020 Alzheimer's Disease Facts and Figures は、アルツハイマー病に関する米国の統計資料である。Overview(概要)セクションでは、データの解釈に向けた背景情報が述べられ、続くセクションでは、罹患率、死亡率、介護、医療やサービスの利用や費用などに言及している。特別報告では、認知症に関するプライマリケア医師の経験や研修などについて検討している。

✿ コロナウイルス関連:各国で立ち上げられている情報サイト

● 世界

- WHO: <https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>
 - ◇ 一般向けのアドバイスや Q&A、国や技術レベルでのガイダンス、旅行者へのアドバイス、研究情報、現状などのセクションに分けて情報掲載。
- WHO 神戸センター: https://extranet.who.int/kobe_centre/ja/news/COVID19_specialpage
 - ◇ 英語と日本語訳での関連情報を掲載(ガイダンス、現状、医療従事者向けオンライン研修等)。
- Alzheimer's Disease International (ADI):
<https://www.alz.co.uk/news/adi-offers-advice-and-support-during-covid-19>
 - ◇ WHO の関連情報リンクの他、各国 ADI 会員団体による関連情報へのリンクも掲載。

● 欧州

- Alzheimer Europe: <https://www.alzheimer-europe.org/Living-with-dementia/COVID-19>
 - ◇ 国ごとやテーマごとに関連情報へのリンクを紹介。

● 英国

- 保健省
 - ◇ 介護施設および在宅ケア向けガイダンス:
https://www.gov.uk/government/publications/covid-19-residential-care-supported-living-and-home-care-guidance?wp-linkindex=3&utm_campaign=Coronavirus_social_care_guidance_&utm_content=dhsc-mail.co.uk&utm_medium=email&utm_source=Department_of_Health_and_Social_Care
 - ◇ 新型コロナウイルスへの対応: 成人向け社会的ケアの倫理的枠組み:
<https://www.gov.uk/government/publications/covid-19-ethical-framework-for-adult-social-care/responding-to-covid-19-the-ethical-framework-for-adult-social-care>
 - ◇ ケアホームの入所およびケア:
<https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-admission-and-care-of-people-in-care-homes>
 - ◇ 2014 年ケア法の変更:
<https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-changes-to-the-care-act-2014>
- Age UK
 - ◇ 全体的な情報(新型コロナウイルスについて、ケアの方法、高齢者支援方法等):
<https://www.ageuk.org.uk/information-advice/coronavirus/>
 - ◇ 新型コロナウイルスが拡大する中で高齢者を支援できる身近な 5 つの方法:
<https://www.ageuk.org.uk/discover/2020/03/ways-to-help-older-people-coronavirus/>
- Alzheimer's Society (アルツハイマー協会):
<https://www.alzheimers.org.uk/get-support/coronavirus-covid-19>
 - ◇ 認知症の人やその家族向けに、テーマ別で情報を掲載(新型コロナウイルスに関する情報、認知症の人への在宅での支援、認知症の人の活動アイデア、認知症で独居の人への支援、認知症の人への遠隔支援、よくある質問、その他)。

● 米国

- CDC(アメリカ疾病管理予防センター):

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/index.html>

◇ 介護施設・ナーシングホーム向け情報:

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/healthcare-facilities/prevent-spread-in-long-term-care-facilities.html>

◇ リタイアメントコミュニティ向け情報:

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/retirement/index.html>

◇ 高齢者向け情報:

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/need-extra-precautions/older-adults.html>

➤ Alzheimer's Association(アルツハイマー協会): 認知症ケアでのヒント:

[https://www.alz.org/help-support/caregiving/coronavirus-\(covid-19\)-tips-for-dementia-care](https://www.alz.org/help-support/caregiving/coronavirus-(covid-19)-tips-for-dementia-care)

◇ 認知症によって新型コロナウイルスへの感染リスクが高くなる、という可能性は低いですが、加齢や認知症に関連する行動・疾病によって、リスクが高まる可能性はある。たとえば認知症の人は、感染予防で奨励される手洗いなどの行動を忘れるかもしれない。上記のサイトでは、在宅や施設での介護者向けヒントや健康管理について、情報を掲載している。

➤ National Association for Home Care & Hospice(在宅ケア・ホスピス全国協会): Coronavirus Resources for Home Care & Hospice(在宅ケアおよびホスピス向けの新型コロナウイルス資料): <https://www.nahc.org/resources-services/coronavirus-resources/>

◇ 利用者や家族向けの情報のほか、事業者向けに自組織や外部(政府関連機関等)の情報へリンクを貼っている。

● カナダ

➤ 政府コロナ総合情報:

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19.html>

◇ 現状、健康問題、経済問題、旅行、安全などカテゴリーに分類され、総合的に情報を提供。高齢者に特化したセクションは見当たらない。

● オーストラリア

➤ 保健省:

<https://www.health.gov.au/news/health-alerts/novel-coronavirus-2019-ncov-health-alert/advice-for-people-at-risk-of-coronavirus-covid-19>

◇ 高齢者施設向けと高齢者向けに分けて情報掲載。

➤ 保健省 Aged Care: <https://www.health.gov.au/health-topics/aged-care>

◇ トップページから、事業者および一般市民向けの様々なガイドをダウンロード可能。

➤ COTA (Council On The Ageing): <https://www.cota.org.au/information/covid19/>

◇ 高齢者向けに、テーマ別で情報を提供。テーマはたとえば、新型コロナウイルスに関する情報、外出できるか、終末期/緩和ケアについて、買い物、外出、メンタルヘルスなどである。テーマや内容は、随時更新されている様子。

● ニューージーランド

➤ ニューージーランド政府: <https://covid19.govt.nz/>

◇ 一般市民向けに、「知るべき情報」と「やるべきこと」を、イラストで分かりやすく分類して説明。

◇ 保健省:

<https://www.health.govt.nz/our-work/diseases-and-conditions/covid-19-novel-coronavirus>

一般市民向けアドバイス、対象者別(高齢者用ページあり)の情報、現状に関する情報(統計など)、さらなる資料へのリンク、多言語情報など、テーマごとに分類して説明。